

おそ松くん (1966)

メディア TV アニメ

ジャンル コメディ ファミリー

製作国 日本

色彩 B&W

1966/02/05 ~ 1967/03/04

TV放映 土曜日
19:30~20:00

毎日放送 / NET (現テレビ朝日)

【解説】

1960年代に子供たちの間で「シェー」の一大ブームを巻き起こした赤塚不二夫のギャグ漫画をアニメ化。長男のおそ松以下、カラ松、チョロ松、一松、十四松そしてトド松は、ちょっと目には両親にも区別がつかないほどのそっくりな六つ子の兄弟。小さいがケンカっぱやいチビ太や、おフランス帰りを自称するイヤミなど、さまざまな人々とともに六つ子たちは今日も大騒ぎ。アニメの製作は赤塚不二夫も在籍していたスタジオ・ゼロ、そしてチルドレンズコーナーがメインで担当。チルドレンズコーナーは東映アニメーション（当時は東映動画）ゆかりのスタッフによる製作会社で、本作の作画も当時としては格別のクオリティを誇示していた。また、OPテーマのひとつを藤田まことが歌唱したこともトピックのひとつ。

【クレジット】

演出 永沢詢

鈴木伸一

原作 赤塚不二夫

脚本 赤塚不二夫

作画監督 村田四郎

鈴木伸一

永沢詢

光延博愛

声の出演 小林恭治 イヤミ

加藤みどり おそ松

田上和枝 チビ太

山本圭子 ちょろ松

北浜晴子 一松／とど松

東美江 十四松

白石冬美 から松

和久井節緒 デカパン

八奈見乗児 お父さん

麻生みつ子 お母さん

貴家堂子 ハタ坊